



# 歴史ロマン古道ニュース

【発行】歴史古街道団

団長：宮田太郎 TEL.090-7002-3431

本部：東京都多摩市桜ヶ丘



～身近な地域価値を見つめ直す時代へ～

## “多摩丘陵の12古街道”と 相模野・武藏野のつながりを探ろう!?

グローバル化時代からローカリズム時代へ—。世界が直面した未知のウィルスとの闘いが今も続く中、かつての江戸時代の鎖国や攘夷運動の意味も、単なる経済&文化の崩壊を懸念したものではなく、海に囲まれた狭い国土の日本列島での免疫力の限界を、いつとはなく経験知識や感覚として蓄積していた人たちの、国全体に及びかねない未知なる脅威への警鐘でもあったのでしょうか。

世界民族の移動を伴う交流は現代文明の証であるがゆえに、つい最近までインバウンド観光が我が国の地方経済の救世主の様にも言われてきました。しかし、いまや世



界の各国でも、そうした「グローバリズム」思考から、自国内での経済・産業・文化の回転と交流力を見つめ直す「ローカリズム」への転換が始まっています。

2021年の古街道団の活動は、「多摩丘陵の12古街道」を大切に、さらに地域内の内なる力や価値を再発見し、また活か

す方法への進化を念頭にさらに前進していくと考えます。団員の皆様のさらなるご理解とご参加、お力添えを宜しくお願い致します。



歴史古街道団 団長 宮田 太郎

## 富士フィルムグリーンファンド(FGF)助成の継続事業

歴史古街道団が2004年に誕生してから早17年目を迎え、いよいよこれまでの作成資料や経験、成果をまとめ、集大成としてその成果をどう次世代に伝えていくかが目標となりつつあります。また、一昨年から始まった富士フィルムグリーンファンド(FGF)助成(2年間)での取り組みとして、本年春から秋にかけて様々

な事業を計画致します。

以下の項目は今後行う予定や計画である「2021年春・秋プログラム」の予定です。なかなか人が密には集まれない今、比較的安全である野外活動を中心に秋まで継続して順に実施してまいります。皆様の引き続きのご参加とお力添えをぜひよろしくお願い致します。



- ①「歴史とみどりの環境づくり生涯学習ファミリー教室」  
(春～秋の里山古道探索ウォーキングと自作MAPづくり推進)
- ②「多摩丘陵・歴史と環境ガイド」養成講座スタート
- ③「万葉時代の古代東海道・防人の道フットパスウォーク」  
(5月、10月開催予定)と、それまでの準備会づくり＆  
講座・ウォーク
- ④「徳川家康・日光への道(御尊禮御成道)」  
の現地学習
- ⑤「義経伝説ウォーク」  
(多摩丘陵30地点の内でポイントを抜粋して実施)

## 2021年1月上旬～3月末までのスケジュール決定

「新型コロナウィルスの影響により、活動は野外中心になり、「現地集合・現地解散」を基本に開催していきます。また一部、公民館での講演やガイダンスを行います。ただし、東京・神奈川の感染者状況を鑑みて、予定を変更する場合がありますので、最新情報や詳細は当団のHPにてご参照下さい。

以下の行事すべてにおいて  
各自マスク着用など  
ご配慮下さい!!



### 宮田太郎団長の講演&歩いて探索する古街道口マン

2～3Pに掲載の「講演＆ワークショップ」「ガイダンス」や「ファミリー対象イベント」の参加要項は各欄をご覧下さい。その他の通常の「現地探索ウォーク（団員、一般対象）」はいずれも以下の通りの共通内容です。

晴れても、にわか雨・通り雨  
対策として雨具は必需品

- 申し込み不要 当日現地にて受付
- 昼食は基本は自由昼食（複数の飲食店利用、弁当の方は最寄りの公園などで）
- 飲み物・雨具持参
- 小雨実施（荒天中止 当日朝6:30分までに決定しHPに掲載。不明な場合は、宮田太郎（[090-7002-3431](tel:090-7002-3431)）までお問合せ下さい）
- 参加費：団員700円 一般1,000円 団員ご家族は2人で1,000円（中学生以下は無料） \*詳細は歴史古街道団HP参照



2021年 1月16日(土)

■講演＆ワークショップ《団員・一般対象》

「古代の武相国境ラインの謎  
～境川上流域の古代都市計画口マン～」

**【内容】**知られざる奥相模野の古代の深い魅力。かつて古代街道（古甲州路と関東山ノ辺の道）が交差するゴールデンクロスが相模原市橋本の二本松付近にあり、高台に立地する地方政府的な官衙とマチが付近に広がっていた?!という口マン。今再び光をあて、これまでの探索成果と合わせ、古代聖域口マンのタツゴ（龍籠）山や川尻ハ幡神社・直線参道、そして武相国境（尾根ルート）などの口マンをMIXバージョンでお話します。皆で考えながら楽しく交流しましょう。

**【会場と時間、その他】**多摩市関戸公民館 8階 大会議室（聖蹟桜ヶ丘駅西口から徒歩5分）

●13:00開場 13:30開始～16:00頃までを予定 ●申し込み不要

●参加費（資料代）：団員・一般共 お一人700円（中学生以下は無料）

\* マスク着用下さい 窓はすべて解放します 定員50名程度

▶ ゴ古街  
クリル道  
みやステの  
た図ン



▶ 武  
藏  
雄  
山  
雌  
タ  
ツ  
ゴ  
山  
カ  
ラ  
タ  
シ  
見  
遺  
跡  
山



2021年 1月23日(土)

■野外探索ウォーク 《団員・一般対象》

武相国境古道シリーズ③

—— 淀野辺～尾根緑道編 ——

**【内容】**古代の国境を定めた時期は奈良時代より前の飛鳥時代のこと。大化の改新後に全国に60数国の国が定められ、境目である国境や官衙、駅家と道路が整備されました。8年ほど前に古街道団で連続して行った「武相国境・全踏査!探索シリーズ」では、南町田の鶴間大塚から金沢六浦の野島までを全8回に分けて探索。しかし、南町田から北側は団としての探索は未実施。昨年の10月に始まった当シリーズ後半は、旧津久井郡の城山湖近くの草戸山に向けて何回かに分けて継続実施します。特に「実は境川ではなかった?! 武相国境の古代ライン」という新視点や古代遺跡探索がテーマです。



▲実は古代の武相国境だった?! 尾根緑道(町田市)

**【コース】**JR淀野辺駅改札口前に10:00集合→奥州廃道・八幡太郎の道→皇武神社→淀野辺伊賀守義博の館跡→境川→根岸からさわ公園で各自弁当昼食（コンビニ、複数の飲食店あり。根岸2丁目18地付近）→根岸日向根の縄文遺跡→箭幹八幡神社→奥州廃道・八幡太郎の道（桜美林大学付近）→鳥居峠（八幡平）→尾根緑道→小山田谷戸池公園（解散）=桜台バス停（町田バスセンター行き） 15:00頃 解散予定 歩程約6km



2021年 2月 6 日(土)

■ガイダンス 《団員・一般対象》

— 体験する万葉時代!! 時代再現ウォークイベント・プレ企画 —  
万葉時代・防人まつり全7回の記録を画像で振り返る

**【内容】**①ガイダンス（担当:宮田、須知ほか）。

万葉時代の防人たちが多摩丘陵を越えていった道=古代東海道と思われる大規模遺構が多摩市で発見されて以降、推定ルートの探索や「防人見返りの峠」が設定できることを記念して、2005年から7年間連続で時代再現まつりやパレード、音楽舞踏劇などのイベントを多摩市や府中市で開催しました。最近はしばらく実施していませんでしたが、この時代再現イベントをウォークを主体に再び復活させることを念頭に、今年の5月・10月頃に2回の時代再現ウォークを予定します。今回はそのプレ企画として、これまでの時代まつりを画像と解説で振り返ります。初めての方、一般の方も歓迎。ぜひこの機会にご参加ください。



**【会場と時間、その他】**多摩市関戸公民館 8階 大会議室

（聖蹟桜ヶ丘駅西口から徒歩5分） ●13:00開場 13:30開始～16:00頃までを予定

●申し込み不要

●参加費無料

\* マスク着用下さい 窓はすべて解放します 定員50名程度



2021年 2月28日(日)

■野外探索ウォーク《団員・一般対象》

## 武相国境古道シリーズ④ — 多摩境の内裏峠を越える古代甲州道・編 —

**【内容】**武相国境線は古代には尾根道に設定されていたことは、多摩境付近に降った雨水が多摩川に流れて東京湾に注ぐか、境川に流れて相模湾に注ぐかの違いが証明してくれます。その途中の多摩境の内裏峠は、多摩丘陵で唯一といえる、「たった一つの小さな峠を越えるだけで相模野と武蔵野を結ぶことができるルート」にあたり、国内で最も縄文遺跡が集中するところです。古代以来の甲州道が乗り越える付近を探索していきます。



▲八王子市南大沢と町田市多摩境の境界にある「小山内裏峠」

▲太陽観測で季節を知り、暦を持っていた多摩丘陵人達の遺跡(田端環状積石遺構)

**【コース】**京王相模原線「南大沢駅」改札口前に10:00集合→推定・古代甲州道の峠道→尾根緑道(通称・戦車道路)→多摩境駅前で各自自由昼食→富山重忠の屋敷跡伝説地→札次神社→旧町田街道→田端環状積石遺構(縄文時代遺跡)→尾根の展望地→絹の道の浜見場と旧道の谷→多摩境駅 15:00頃解散予定 歩程約5km



2021年 3月27日(土)

■野外探索ウォーク《★ファミリー対象》

## — 歴史とみどりの環境づくり ★生涯学習ファミリー教室 — 相原七国峠古道を歩いて自作MAPを作ろう !!

### 《春の里山古道探索ウォーキング&MAPづくり》

**【内容】**東京の町田市には、数多くの歴史ある古街道跡が今も野山に隠れています。多摩丘陵西部の12本の古代～中世古道の内の相原地区にある「相原七国峠古道」は、奈良・平安時代に瓦造りや特殊な土器づくりに専念していた技術者たちの道であり、また奈良時代の高麗人大移動の道でもありました。近世には遠く山形の出羽三山に向かう人たちも通った道であった可能性もあります。謎の多い、この古街道を歩いて、自作の「古街道MAP」を作ってみませんか。



**【対象と要旨】**ファミリー対象。事前予約制(指定するメールアドレスに、参加される人数とお名前、代表の方の連絡先を記して直接お申し込み下さい。締切りは3月20日頃。定員10組まで)。約4～5km程度の丘陵地内の山道を歩くことが可能なお孫さんやお子さん、引率できるお父さん・お母さん・お祖父・お祖母さん、ご夫婦やカップルなどが対象です。配布された白黒の地図に探索成果を書き込み、色鉛筆で彩色して仕上げていきます。またWEB上の成果報告も可能。この道のガイドスも用意されています。記念すべき第一回目の探索ウォークに奮ってご参加ください。



**【コース】**JR相原駅改札口前に10:00集合→徒歩で鎌倉時代創建の丸山諏訪神社→相原中央公園→各自持参お弁当昼食→相原七国峠古道・北部域(峠の出羽三山供養塔、謎の関所跡、わだち跡、掘割状古道跡→大日如来→相原七国峠古道・南部域→コンビニ→相原「開都」バス停→JR相原駅 歩程約5km(4kmのショートコースもあります)

★参加費：無料 (ただし下地地図ほか資料一式200円 鉛筆と色鉛筆を各自ご持参下さい) \*詳細は古街道団HPに掲載予定

## みやたたろうの外部講座&ウォーク 2021年1月～3月

※各講座とも事前の予約が必要です。HPやチラシなどで詳細事項等をご確認下さい。

- |  |                                |
|--|--------------------------------|
| ■ 1月10日(日) 現地ウォーク 多摩よこやまの道シリーズ④<br>& 24日(日) 『秩父からやってきた小山田氏の馬牧と江戸時代の巡礼地蔵の道』         | 主催→多摩らいふ俱楽部<br>*会員登録必要         |
| ■ 1月13日(水) 現地ウォーク 『境川に沿う二つの鎌倉街道山ノ道を探る』<br>(町田市森野&相模原市鶴野森編)                         | 主催→NHK学園 オープンスクール<br>*半年分登録が必要 |
| ■ 1月17日(日) 現地ウォーク 『相原七国峠古道の歴史ロマンと中世粟飯原氏のムラ跡を探る』<br>*人数限定(歴古団体は10名まで/申し込みは宮田まで/先着順) | 主催→NPOみどりのゆび                   |
| ■ 1月21日(木) 現地ウォーク 『多摩の古街道を歩く<br>つつじヶ丘と深大寺界隈の渡来人伝説と泊江入道の館跡』                         | 主催→多摩らいふ俱楽部<br>*一般対象           |
| ■ 1月30日(土) 八王子日本遺産・絹の道ウォーク① 京王八王子集合編<br>*詳細は1月1日発行の八王子市報に掲載                        | 主催→八王子日本遺産「桑都物語」推進協議会          |
| ■ 2月2日(火) 現地ウォーク 『逗子の古東海道ヤマトタケル道』  | 北海道エコツーリズムの皆さん                 |
| ■ 2月20日(土) 八王子日本遺産・絹の道ウォーク②JR片倉駅集合編<br>*詳細は1月1日発行の八王子市報に掲載                         | 主催→八王子日本遺産「桑都物語」推進協議会          |
| ■ 2月26日(金) 室内講座 『古墳時代の湘南地方と古東海道ヤマトタケル道』<br>*現地探索は3月24日(水)にあり                       | 主催→朝日カルチャーセンター湘南<br>*要申し込み     |
| ■ 3月6日(土) 八王子日本遺産・絹の道ウォーク③小田急町田駅集合編<br>*詳細は1月1日発行の八王子市報に掲載                         | 主催→八王子日本遺産「桑都物語」推進協議会          |
| ■ 3月10日(水) 現地ウォーク 『江ノ島の古代測量台ロマンと龍神と天女の恋の道』*半年分登録が必要                                | 主催→NHK学園 オープンスクール              |
| ■ 3月14日(日) 現地ウォーク 多摩よこやまの道シリーズ⑤<br>& 28日(日) 『秩父からやってきた小山田氏の馬牧と江戸時代の巡礼地蔵の道』         | 主催→多摩らいふ俱楽部<br>*会員登録必要         |
| ■ 3月20日(祝土) 講演*テーマは1月中旬に告知予定   | 主催→東海道かわさき宿交流館                 |
| ■ 3月24日(水) 現地ウォーク 『新視点! 横須賀の丘を越えたヤマトタケル道を探索する』                                     | 主催→朝日カルチャーセンター湘南               |

»お問合せ» ○多摩らいふ俱楽部  
○朝日カルチャーセンター湘南

☎ 042-526-7777  
☎ 0466-24-2255

◎NHK学園オープンスクール ☎ 042-572-3901

# 2020年度 定期総会 開催

2020年10月3日(土)午後3時より閔戸公民館8階大会議室において、第16回定期総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響で開催が延び延びとなっていましたが、

漸く開催の運びとなりました。団員総数131名のうち、出席者31名、委任状提出者38名、合計69名(定足数27名)のもと、宮田団長を議長に選出し、議案はすべて承認されました。

以下に、2020年度活動方針を記します。



## 《具体的な活動について》

### ● 今年のキーワードは、 時代を見つめつつも「交流力UP」にて推進

新しいHPに移行し、情報が大変効率よく回るようになってきました。引き続き、HPの運用に力を入れ、会員各位のさらなる参

加、また一般からの参加を促せられるように努めています。この啓発や広報に関する2020年度の推進キーワードを「新たな時代の中の交流力」とし、内外の交流と合わせて会員内交流力のさらなる活性化を、withコロナ時代に合わせて図っていきます。

### ● 大成建設からの助成金事業の総まとめ

多摩丘陵の古街道群の科学的調査を目的として、大成建設より受けております。助成金を活用した事業は、昨年度(2019年)末からのプレ活動を経て、2020年秋口まで可能な範囲での実質活動を数多く行ってまいりました。

そこで、新年度前半の11月末までに成果報告としてまとめ、大成建設へ報告し、また団員が参考にできるような形の記録を作成し、今後に残し伝えていきます。なお、新たに設置しました古

街道科学検証チームOHTRA(オートラ)については、コロナ対策による自粛を受けて小野路関屋城砦の探索会での主体的活動のほか、全体の活動で準備その他において互いの意識を高められるような機会を創りました。

助成金受諾事業の対象期間の終了に伴い、いったん予定通り活動は終了しますが、今後必要があれば、新たな活動機会を設けるか、別の活動体などで運営するなども含めて検討していきたいと思います。

### ● 富士フィルム助成金事業の推進

2019年末から2年間の予定で行っている一本杉公園内の「徳川家康の御尊檀御成道」古街道跡周辺環境整備(野外での生涯学習活動ができるようにする)活動、ならびに多摩よこやまの道の「防人見返りの峠」における解説板の設置、さらに「万葉時代・

防人の道 古代東街道ウォーク」などの啓発イベントの開催事業は、2021年秋11月までに予定通り助成金事業として推進してまいります。

今後の活動は2020年1月以降の告知で案内し、引き続き、会員各位のご理解とご参加をお願いしてまいります。

### ● その他の活動について

2019年度の総会での活動方針として掲げた「奥州古道をテーマにした、東北地方との連携」は、コロナ関連の移動制限や活動自粛を受け、晚夏から秋口の計画がまったく立てられない状況になってしまいました。

新年度は東京オリンピックのリベンジ開催があり、人の移動制限や自粛ムードが回復していく可能性がありますが、先が見えな

い現状の中であることには変わりはないものと予想されます。そんな中で、「比較的安全な野外活動」であるとの認識から、古代の武相の国境古道の探索会、鎌倉時代～戦国時代にかけての中世における道・交通路の探索会やツアー(現地集合・現地解散型で実施予定)や地域内交流への参加などを実施できるか否かについても検討してまいります。

### ● 次世代の参加を増やし、 知的財産を継承することについて

全国的に地方の文化活動団体では、高齢化に伴う解散や、運営の縮小が顕著になってきています。歴史古街道団でも事情は同様ながら、最近は参加者の年代層も幅が広くなっています。今後は、働き盛りの年代でも、リモートワークやワーケーションな

ど、働き方が大きく変わってきた中で、古街道団の活動自体を土日の活動を増やしていくことや、SNSを使った情報交流の機会を増やすことなどで、幅広い年代層との間で「参加力」「交流力」が高められるものと考えます。

次世代への知的財産(団の研究や取り組み)の継承をも念頭に、組織態勢づくりや活動主旨のPR啓発に努めてまいります。



※ 各コース(次ページ記載の多摩よこやま道ウォーク含む)とも

事前申し込み不要。当日現地にて受付。雨天時は中止。(小雨決行。当日朝7:30までに各連絡先にお問い合わせ下さい。)

昼食(弁当)・飲料・敷物・雨具等ウォーキンググッズは各自ご持参下さい。「マスクをお忘れなく…!」

参加費 団員 500円 (団員家族は2人で 700円) 一般は1名700円(保険料共)「釣り餌のいらぬよう…!」

※多摩よこやま道ウォークは半日ウォークにつき団員 300円(団員家族は2人で 500円) 一般は1名500円(保険料共)

## 桑都あるき (その7)

— 滝山城と城下町の古甲州道を巡ります —

2021年  
2月23日(火祝) ガイド♪ 高尾あるきの会(団員)  
連絡先 / 伊藤 ミチ子 090-5403-2217

【内容】八王子市が都内で初めて「日本遺産」に認定されました。滝山城が築城500年(大永元年1521年築城)になります。谷野町を通る鎌倉街道から滝山街道に入る付近は、滝山城の城下町で「鍵の手の道」を持つ古甲州道です。スタートは大石氏が尾根伝いに築いた根来城(戸吹城)の搦め手、住吉神社を探ります。昼食は滝山城跡中の丸を予定します。お弁当をご持参ください。



▲ 住吉神社



▲ 滝山城跡

【コース】JR.八王子北口(改札を出て北側 マルベリーブリッジの上) 10:00集合・バス停→ 戸吹バス停下車→住吉神社→古甲州街道滝山街道杏林大学前→丹木三丁目→滝山城跡→ 東京純心女子大学(滝山城郭の一部)→道の駅「八王子滝山」(15:00頃解散予定)  
※新型コロナ感染拡大防止のためマスクの着用、密にならないように歩行をお願いします。



## 「多摩よこやまの道を歩こう！」

万葉の頃は、武蔵国府から眺めると横に連なる山々、その夕影も美しく、「多摩の横山」、「眉引きの山」と呼ばれていた尾根筋を走る「よこやまの道」。多くの古道と重なり交叉し、それらの痕跡や伝説も多く、古道や歴史に関心のある方に愛好されています。

また、里山の自然が残っており、四季の移り変わりを楽しめます。この豊かな道を歩き、感じ味わってみませんか？

*ね  
富士の嶺の いや遠長き 山路をも 姉がりとへば けによばず來ぬ* [万葉集 作者未詳 3356]

**2021年 1月10日(日) 歩きたい道で眺望を楽しみましょう！《半日ウォーク》**

須知正度 講師のガイドウォーク《東コースの予定》 連絡先 ▶▶ 090-3695-7580 (須知)

【内容】新春第一弾は、眺望ポイントを辿りながら東コースの基本的な行程を歩きます。よこやまの道が尾根筋を走り、多くの古道と重なり交叉していることを確認します。眺望を楽しみ、野鳥のさえずりに耳を傾けながら歩きましょう！コゲラとカラの仲間達(四十雀、エナガ、ヤマガラなど)が皆さんを歓迎してくれるでしょう!!



▲富士山 - 丘の上広場付近

▲眺望 - 丘の上広場より

【コース】京王相模原線「若葉台駅」改札前 9:30集合→丘の上広場→もみじの広場→防人見返りの峠→並列古道跡(推定古代東海道跡)→古道五叉路→京王多摩車庫(12:00頃解散予定)※都合により変更の場合有り

*君がため 山田の澤に ゑぐ採むと 雪消の水に 裳のすそぬれぬ* [万葉集 作者未詳 1839]

**2021年 2月14日(日) 奥州古道がら鶴見川源流へ！《半日ウォーク》**

須知正度 講師のガイドウォーク《西コースの予定》 連絡先 ▶▶ 090-3695-7580 (須知)

【内容】今回は、よこやまの道から奥州古道・常盤道を歩き、正山寺、田中谷戸(六部塚の石仏等の移設地)を経由して鶴見川源流地区を訪ねます。その後、よこやまの道に戻って、山王塚や六部塚の伝承地を辿ります。



▲鶴見川 源流付近

▲鶴見川源流 保水の森

【コース】小田急多摩線「唐木田駅」改札口前 9:30集合→よこやまの道→奥州古道(常盤道)→影取池伝説地→奥州古道(常盤道)→正山寺→田中谷戸→鶴見川源流の泉→鶴見川源流地区→よこやまの道→山王塚→よこやまの道→六部塚→奥州古道(常盤道)→唐木田駅へ(12:00頃解散予定)※都合により変更の場合有り

*おかげ 梅の花 咲ける岡邊に 家をれば ともしくもあらず 鶯の聲* [万葉集 作者未詳 1820]

**2021年 3月14日(日) 尾根古道を歩くと鶯の声！《半日ウォーク》**

須知正度 講師のガイドウォーク《東コースの予定》 連絡先 ▶▶ 090-3695-7580 (須知)

【内容】今回は、多摩市がよこやまの道の東の終点としている丘の上広場から天王森(多摩市の東側の最高点)経由で丘陵の尾根づたいに歩きます。途中、尾根古道跡と思われる箇所を紹介、打越山遺跡が発掘された多摩中央病院付近では眺望の良さを確認、古代東海道・鎌倉街道早ノ道・尾根古道が逢う坂(大坂)を実感します。鶯が皆さんを歓迎してくれるでしょう！



▲梅の花

▲旧多摩聖蹟記念館へ

【コース】京王相模原線「若葉台駅」改札前 9:30集合→丘の上広場→天王森公園・八坂神社→尾根古道の硬化面跡?→白山神社→都立桜ヶ丘公園(旧多摩聖蹟記念館)→春日神社→大坂→京王聖蹟桜ヶ丘駅へ(12:30頃解散予定)※都合により変更の場合有り

# 歴史古街道団 予定表

(2021年 1月 ~ 3月)

※注 (団)=歴史古街道団 【宮田】=宮田太郎ウォーク 【学】=講演会・学習会 【ガイド】=ガイドリーダーウォーク

月日	集合場所・時間	探索・学習テーマ	参加費	申込み	問合せ先
1月10日(日)	京王相模原線「若葉台駅」改札口前9:30	【ガイド;須知】月例 多摩よこやまの道を歩こう! 富士や丹沢山系の眺望を楽しもう!	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL 090-3695-7580
1月16日(土)	関戸公民館8F大会議室 13:30~16:00 京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」西口徒歩3分	【学】講師:宮田太郎(古街道研究家) 講演&ワークショップ 「古代の武相国境ラインの謎」 ~境川上流域の古代都市計画ロマン~	一人700円 中学生以下 無料	当日	(団)宮田 TEL 090-7002-3431
1月23日(土)	JR横浜線「淵野辺駅」改札口前10:00	【宮田】現地探索ウォーク 武相国境古道シリーズ③(淵野辺~尾根緑道編) ~武相国境の古代ラインや古代遺跡の探索をテーマに~	団員:700円 一般:1000円	当日	(団)宮田 TEL 090-7002-3431
2月6日(土)	関戸公民館8F大会議室 13:30~16:00 京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」西口徒歩3分	【学】講師:宮田太郎(古街道研究家) ガイダンス 万葉時代・防人まつり全7回の記録を画像で振り返る ~体験する万葉時代! 時代再現ウォークイベント・プレ企画~	無料	当日	(団)宮田 TEL 090-7002-3431
2月14日(日)	小田急多摩線「唐木田駅」改札口前9:30	【ガイド;須知】月例 多摩よこやまの道を歩こう! 奥州古道常盤道から鶴見川源流へ!	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL 090-3695-7580
2月23日(祝・火)	JR中央線「八王子駅」北口マルベリーブリッジ 10:00	【ガイド;高尾あるきの会(団員)】桑都あるき(その7) 滝山城と城下町の古甲州道を巡ります	団員:500円 一般:700円	当日	(団)伊藤ミチ子 TEL 090-5403-2217
2月28日(日)	京王相模原線「南大沢駅」改札口前10:00	【宮田】野外探索ウォーク 武相国境古道シリーズ④ 多摩境の内裏峠を越える古代甲州道編	団員:700円 一般:1000円	当日	(団)宮田 TEL 090-7002-3431
3月14日(日)	京王相模原線「若葉台駅」改札口前9:30	【ガイド;須知】月例 多摩よこやまの道を歩こう! 尾根古道を歩くと鶯の声?!	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL 090-3695-7580
3月27日(土)	JR横浜線「相原駅」改札口前10:00	【宮田】野外探索ウォーク ①「歴史とみどりの環境づくり★生涯学習ファミリー教室」 ~相原七国峠古道を歩いて自作MAPを作ろう!!~	参加費無料 資料一式 200円	事前申込	(団)宮田 TEL 090-7002-3431

## ◆編集後記◆

新しい年を迎え、皆様にはご健勝のことと存じます。大変遅くなりましたが、本年1月から3月までの予定をお届けいたします。

新型コロナウィルスとは共存ということで、しばらくの間は感染防止が重点日課となりそうです。

暖かな春を迎えるよう祈念して。

編集責任:歴史古街道団(須知)

## 【発行】歴史古街道団

歴史古街道団 団長 宮田 太郎

本部: 東京都多摩市桜ヶ丘

TEL. 090-7002-3431

ホームページ <https://www.rekkodan.com/>